

緊急シンポジウム

里山の価値と存続を考える生態学 ～濃飛横断自動車道は中津川市岩屋堂の里山に どのような影響を及ぼすのか？～



参加費無料

日時：2014年11月23日（日）
午後1時30分～（約2時間）

場所：じゅうろくプラザ 5階 小会議室1
(JR岐阜駅北口隣接)
〒500-8856 岐阜市橋本町1丁目10-11



【講演】13:30-15:00

- ・東海地方の植物の特色と東海丘陵要素ハナノキ
(広木詔三・愛知大学教授)
- ・岩屋堂集落の歴史と絶滅危惧種ハナノキ大群生地の成立
(菊地 賢・独立行政法人森林総合研究所)
- ・手を加えないと失われてしまう自然
- 多治見市でのシデコブシの保全活動を例に -
(玉木一郎・岐阜県立森林文化アカデミー)

【討論】15:00-15:30

【共催】一般社団法人日本生態学会中部地区会

一般社団法人日本生態学会自然保護専門委員会

【問い合わせ先】濃飛横断道路計画再考要望書

アフターケア委員会 TEL: 080-6637-8048